



令和元年 8 月 30 日

土地・建設産業局不動産市場整備課

## 不動産市場における更なるマクロ情報整備、地域単位での分析を検討

～「第1回 不動産市場のマクロ・ミクロ的な分析向上に向けた研究会」を開催～

国土交通省は、様々な角度からの不動産市場の分析向上に向け、新たなマクロ指標など更なるマクロ的な情報整備に加え、地域（ミクロ）単位で不動産市場の把握に向け、「不動産市場のマクロ・ミクロ的な分析向上に向けた研究会」を設置、9月3日に第1回会合を開催します。

○国土交通省では、リーマンショック以降、不動産価格の動向を把握するため、不動産価格指数（住宅）を開発し、2012年8月より試験運用、2015年3月に本格運用を開始。加えて、2016年3月に不動産価格指数（商業用不動産）の試験運用を開始しました。

○しかし、今後の不動産市場を正確に把握するためには、新たなマクロ指標の整備の検討が必要であり、本年8月2日（金）に開催された第11回不動産投資政策懇談会において、「不動産市場のマクロ・ミクロ的な分析向上に向けた研究会」を設置することが決まりました。

○同研究会では、新たな指標の検討を行うとともに、少子高齢化や、2020年東京オリンピック・パラリンピック後の状況などを踏まえると、今後は地域単位で不動産市場を把握することも重要になることから、市場参加者を始め、地方公共団体、民間企業に活用してもらうためにはどのような方策が考えられるか、議論を行います。

1. 日時：令和元年9月3日（火）15:00～17:00

2. 主な議題（予定）

- ・不動産市場における官民データの現状と課題
- ・研究課題① 既存住宅流通量の整備
- ・研究課題② 住宅賃料動向の把握
- ・不動産価格指数における季節調整検討
- ・ワーキンググループ（地域における分析）内容の検討

3. 研究会委員名簿：別紙のとおり

4. その他

- ・当研究会の他に別途ワーキンググループを開催し、地域単位での分析を行う予定です。
- ・当研究会の傍聴は不可ですが、カメラ撮りは、冒頭（議事開始前まで）のみ可能です。カメラ撮りを希望される方は、14:55までに研究会会場（東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎2号館1階共用会議室1）までお越しください。
- ・研究会の資料は、本研究会終了後に国土交通省のウェブサイトに掲載する予定です。

[http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/totikensangyo\\_fr5\\_000025.html](http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/totikensangyo_fr5_000025.html)

〈問い合わせ先〉 土地・建設産業局不動産市場整備課 課長補佐 安保（内線 30-222）

森山・山田（内線 30-214）

（代） 03-5253-8111 （直） 03-5253-8375 （FAX） 03-5253-1579